

現代経済の課題B II

科目ナンバリング ECP-306
選択 2単位

中垣 啓一

1. 授業の概要(ねらい)

鉄道、港湾、上下水道、電力といったインフラは国民生活や経済活動に不可欠ですが、わが国では人口減により市場の縮小と老朽化するインフラ設備の維持・管理といった問題を抱えています。一方、新興国の都市化の進展等により世界の新規のインフラ投資需要はアジアを中心として膨大です。日本政府はインフラシステムの輸出によるインフラ需要の取り込みを重要な成長戦略として位置付けており、官民連携の推進や金融面での支援拡大等の方針を打出して、日本企業のインフラビジネスの海外展開は今後とも拡大し続ける傾向にあります。本講義では講師自身の商社・エンジニアリング会社でのインフラビジネス実務経験に基づき、秋学期ではインフラ輸出を支える金融や地方自治体による都市インフラ輸出、中国の動向等につき分析を行い、更には日本国内のインフラ老朽化問題や官民連携による上下水道等のインフラ整備の現状・課題等につき分析を行います。学生の皆さんには日本のインフラ基盤整備の課題等についても理解してもらうことで、今後の就職やキャリア形成に役立ててもらうことを目指します。

2. 授業の到達目標

授業での課題の考察を通じ、日本国内のインフラ整備上の現状・課題等についても理解を深めてもらうことを目指します。

3. 成績評価の方法および基準

期末に授業の中で分析した分野や国内インフラ基盤整備等の課題の中から学生の皆さんが興味を持った分野・課題を一つ選定し、その分野・課題につきレポートを提出してもらいます。皆さんがどこまで深堀をしかつ今後の課題等について積極的に考えられたかを評価するもので、授業の中で触れた細かい技術的なものの理解を求めるものではありません。

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は使わない予定です。公開資料もありますので都度授業で引用書類について説明します。

参考文献

授業の中で適宜紹介します。

5. 準備学修の内容

各自授業内容や引用書類を復習してもらうと共に、新聞等に出る最新のインフラ関連記事について自ら積極的に精査や分析をしてください。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 環境分野
- 【第3回】 その他の分野
- 【第4回】 インフラ展開を支える金融
- 【第5回】 アセアンと日本
- 【第6回】 第三国との連携・中国の動向
- 【第7回】 質の高いインフラ輸出・面的開発・人材育成
- 【第8回】 地方自治体による都市インフラ輸出
- 【第9回】 日本国内の社会インフラ基盤整備の課題
- 【第10回】 日本のインフラ老朽化とその対策
- 【第11回】 日本のインフラ官民連携(PPP/PFI)推進方針
- 【第12回】 日本の官民連携(PPP/PFI)推進の現状・課題 上下水道分野
- 【第13回】 日本の官民連携(PPP/PFI)推進の現状・課題 その2
- 【第14回】 国内外インフラ投資の現状
- 【第15回】 総括/レポート